

豊島区基本構想・基本計画、まちで引き継がれてきた価値観などを踏まえて基本理念を設定します。

基本理念を実現するために以下の目標を設定し、政策目的の実現に向けた都市づくりを展開します。

○豊島区基本構想・基本計画

「未来へ ひびきあう、人 まち・としま」

文化と品格を誇れる価値あるまち

○未来の子どもたちに豊かな文化を創造し続ける地域社会を引き継ぎ、日本一の高密都市として地球環境と生態系に対する責任を果たし、暮らしと経済活動の安全で快適なステージがつくりあげられたまち

安全・安心を創造し続けるまち

○福祉、子育て、教育、防災、治安、健康施策を充実させ、乳幼児期から高齢期まで安全・安心に暮らせるまち
○あらゆる主体と地域に見守られ、安全・安心を肌で感じる、住んで良かった住み続けたいまち

○まちで引き継がれてきた価値観

【江戸時代】

○大名屋敷や武家屋敷などが点在した閑静な街並み、園芸都市として栄えた町場や、江戸の近郊農村として生産力向上に勤しんだ活気、今でもにぎわう旧中山道の巣鴨地藏通りなどで受け継がれる江戸情緒

【明治時代】

○明治時代半ば以降、学校をはじめとする多くの公共施設が設置された便利な立地
○多くの文化人・芸術家が眠る染井霊園や雑司が谷霊園周辺の歴史や文学、芸術の趣

【大正時代、戦前】

○駅周辺に劇場や映画館を有する繁華街として、娯楽によってにぎわう雰囲気
○昭和初期には「池袋モンパルナス」に代表される活発な芸術活動を生み出し、多くの創造的な人材を育ててきた風土

【戦後】

○池袋駅周辺を中心として開設されたヤミ市や、多くの木造賃貸アパートなど、戦後復興の過程で培われた親しみやすさ
○東京北西部のターミナル拠点である池袋駅を抱え、首都機能の一翼を担うとともに、鉄道利用者や数多くの学校、外国人など多様な人々を受け入れ、経済活動や交流の舞台として育ててきた創造力や活力

次世代に誇れる文化と魅力を備えた都市の創造

○次世代を担う子どもたちに、個性豊かで、美しく、にぎわいのある豊島区を引き継いでいきます。
○これまで培ってきた歴史や伝統、まちの価値観を大切に、新たな文化を創造し続ける都市に相応しい風格を備えた街並みを形成します。
○住み、働き、学び、楽しみ、憩うなど様々な顔を持ったまちが調和し、人々を魅了し続ける都市づくりを進めます。

(1) 安全・安心で快適に暮らせる都市の実現

○これまでの市街地の安全性を高める災害予防・減災を推進するとともに、被災後の復旧・復興や自立・分散型エネルギーを視野に入れた総合的な震災対策により、「自助」「共助」「公助」による協働の取組を強化し、区民の生命と財産を守る安全な都市を実現します。
○高齢者や子育て世帯など多様な居住者のライフスタイルやコミュニティづくりに対応するため、拠点となる駅を中心に生活を支える多様な都市機能の集積を図り、誰もが豊かさで安心を実感できる生活環境を創出します。

(2) 文化を中心としたにぎわいと活力の強化

○池袋副都心をはじめ、巣鴨、大塚、駒込、目白など特色を持った地域の活力と魅力高め、多様な人々を受け入れ、住み、働き続けられる都市の実現に向けて、ハード、ソフト両面から取組を進め、次世代に価値あるまちを継承します。
○住み、働き、学び、楽しみ、憩うなど様々な顔を持ったまちがモザイクのように集まり、調和しながら魅力を発揮する独自性のある都市文化を創造・発信します。

(3) 環境にやさしく美しい都市空間の創出

○池袋副都心を中心に、周囲に魅力的な住宅街が広がる利便性の高い高密都市として、環境負荷の低減と都市活力の維持・向上を両立させ、多様な都市機能の集積メリットを享受できる持続可能な都市づくりを推進します。
○質の高い緑の創出や残された貴重な緑を保全しネットワークで結び、また、地域資源を活かした景観の形成により、人と都市に潤いと安らぎ、誇りをもたらす美しい緑と景観に包まれた都市空間を形成します。

(4) 協働と政策連携による都市づくりの推進

○区民、NPO、事業者、行政など多様な主体が、まちづくりにおいてコラボレーションやパートナーシップ形成に取組み、まちの将来像、まちづくりの計画、その後の運営まで、協力・連携して取り組む多彩なまちづくりを推進します。
○これからの都市の課題は、防災、福祉、健康、環境、文化、観光など政策分野を超えて取り組まなければ解決が困難であり、都市づくりの視点から各分野と連携し、効果的な施策を展開します。